

授 業 科 目 名	フレッシュマン・ セミナー	教 員 名	保田昌秀	免許・資格 との関係	中学校教諭	必修
					小学校教諭	必修
授 業 形 態	授業	担 当 形 態	オムニバス		幼稚園教諭	必修
科 目 番 号	MIC101	配 当 年 次	1 年前期	卒 業 要 件	保育士	必修
単 位 数	2 単位				国際教養学部	必修
科 目						
各科目に含める 必 要 事 項						
一 般 目 標	フレッシュマン・セミナーは全学共通科目として開講される。学校法人宮崎学園の学の精神「礼節・ 勤労」に則り、豊かな教養と高度な技能を備えた人材を育成するために、大学での学びの基礎を学 習し、コミュニケーション能力に優れた教育者となるための基盤を身につけることを目標とする。 さらには、地域社会から国際社会にまで広く貢献できる社会人となるために必要な基本的知識・技 能及び人格形成を目指す。					
ディプロマ・ポ リシーとの関係	本講義は、国際教養学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「1. クリティカル・シンキング（批判的・ 分析的思考法）をベースとした高度な思考（比較、分析、総合、評価）能力を身につけている」およ び教育学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「大学での自主的・継続的な学習能力の修得」と「コ ミュニケーション能力の修得」をテーマとしており、以下の3つの到達目標を育成する科目として 配置している。					
到 達 目 標	(1) これからの大学生活を過ごす上で必要な大学教育の基本的事項に関する情報を修得する。 (2) 学部カリキュラムを効率的に学習する上で必要な教育資源を活用する技術を修得する。 (3) 自主的、継続的な学習を進めていく上で必要な学習方法・学習スキルを修得する。					
授 業 の 概 要	授業の構成は、大きく4つに分かれる。 ① 今後4年間の学びの場となる大学教育の概要や規則、建学の精神、大学における教育資源の活用 方法について学ぶ。 ② 社会人として期待される行動、 ③ 英語学習に必要な基本的な学習方法・学習スキルの獲得を学習する。 ④ 正しい日本語を運用する力は、大学での学び、優れた教育者となる基盤になる。正しく日本語を 運用し、自分の意見や論点を分かりやすく書く・話すことを学ぶ。 これらの学習には、オムニバス方式で実施され、グループワーク、対話型授業、ワークシートを 用いるアクティブラーニングで行う。					
SDGsとの関連	本講義は、国連が目指すSDGsと関連した内容を含む。SDGs目標のうち、「4. 質の高い教育をみんなに すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」を実現する ための勉学の基礎となる内容を含んでいます。					
授 業 計 画	第1回 学びのすすめ・読書のすすめ・就活で問われるもの（矢野健二センター長） 1) 学びのすすめ一人はなぜ学ばなければならないのかー吉田松陰に学ぶ 2) 読書のすすめ一人はなぜ読書をしなければならないのかー吉田松陰に学ぶ 3) 就活で問われるものー建学の精神に学ぶー①学力の向上・②人間性の涵養 第2回 学校法人宮崎学園の沿革や建学の精神を知る（山下理事長） 第3回 宮崎国際大学の目指す教育について（村上学長） 第4回 (SILA) 国際教養学部の教育方針について知る（早瀬学部長） (EDU) 教育学部の教職課程の教育と「教員とは」について知る（福田学部長） 第5回 (SILA) 海外留学と海外研修体験談（西村直樹） (EDU) 教員採用試験体験談と対策講座（有島 誠） 第6回 企業から求められる人材像について（桑原重雄） 第7回 地球温暖化と環境（福田亘博） 第8回 Note-taking and the importance of review: ノートの取り方と復習の重要性（山本忠クレイグ） 第9回 英語学習法について知る（石濱博之） 第10回 図書の探し方や借用方法など図書館の基本的な利用方法について（附属図書館担当者） 第11回 ビブリオバトル：図書館にある本の書評を書く（早瀬郁子） 第12回 日本語を正しく書く力と話す力の必要性を理解する（早瀬郁子） 第13回 分かりやすく簡潔な文章（主題が明確である文章、間違いがない文章、端的に表現する文章） について学ぶ(1)。(川越勇二) 第14回 分かりやすく簡潔な文章（主題が明確である文章、間違いがない文章、端的に表現する文章） について学ぶ(2)。さらに、期末試験のための課題の提示（川越勇二） 第15回 IR（大学情報分析）のための調査および情報モラルアンケート（保田昌秀） 期末試験					

学生に対する評価	平常点 (75点)、期末試験 (25点) の合計で評価を行う。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎授業時間の後半 15 分で課題を学生に課します。 ・ 課題は 5 点満点で採点し、15 回分を集めて 75 点満点で評価します。 ・ 25 点満点の期末試験を実施します。 ・ 期末試験の課題を 14 回目の授業で課し、試験会場でそれについて筆記で解答する。
時間外の学習について	(事前・事後学習として週 4 時間以上行うこと。) 講義内容の指定した箇所を事前に予習をし、不明な点等を明確にしておくこと。また、講義内容に関連した課題に答えること。
テキスト	
参考書・参考資料等	
担当教員からのメッセージ	各授業の後半で課題に取り組んで Google Forms 等で提出し、出欠代わりにします。
オフィスアワー	木曜日の放課後

2024 年度フレッシュマン・セミナー 日程及び分担

回	月日	担当者	内容
1	4月11日	矢野健二 センター長	学びのすすめ・読書のすすめ・就活で問われるもの 1) 学びのすすめ—人はなぜ学ばなければならないのか—吉田松陰に学ぶ 2) 読書のすすめ—人はなぜ読書をしなければならないのか—吉田松陰に学ぶ 3) 就活で問われるもの—建学の精神に学ぶ—①学力の向上・②人間性の涵養
2	4月18日	山下恵子理事長	学校法人宮崎学園の沿革や建学の精神を知る UPI テストの実施
3	4月25日	村上 昇学長	宮崎国際大学の目指す教育について知る
4	5月2日 2クラス で実施	早瀬学部長 福田学部長	(SILA) 国際教養学部の教育方針について知る (EDU) 教育学部の教職課程の教育と「教員とは」について知る
5	5月9日 2クラス で実施	西村直樹 有島誠	(SILA) 海外留学と海外研修体験談 (EDU) 教員採用試験体験談と対策講座
6	5月16日	桑原重雄	企業から求められる人材と大学生活
7	5月23日	福田亘博	地球温暖化と環境
8	5月30日	山本忠クレイグ	Note-taking and the importance of review: ノートの取り方と復習の重要性
9	6月13日	石濱博之	英語学習法について学ぶ
10	6月20日	附属図書館担当者	図書の探し方や借用方法など図書館の基本的な利用方法について
11	6月27日	早瀬郁子	ビブリオバトル：図書館にある本の書評を書く
12	7月04日	早瀬郁子	日本語を正しく書く力と話す力の必要性を理解する
13	7月11日	川越勇二	分かりやすく簡潔な文章（主題が明確である文章、間違いがない文章、端的に表現する文章）について学ぶ（1）
14	7月18日	川越勇二	分かりやすく簡潔な文章（主題が明確である文章、間違いがない文章、端的に表現する文章）について学ぶ（2）。さらに、期末試験のための課題の提示
15	7月25日	保田昌秀	IR（大学情報分析）のための調査および情報モラルアンケート 期末試験